

## 練習問題の模範解答

第一に、古代オリンピックは、特定の神様に敬意を表す宗教的な行事であった。これに対して、現在のオリンピックは特定の宗教行事ではない。第二に、古代オリンピックで優勝者に与えられるのは、現在のような金メダルではなく、植物で作った冠であった。第三に、古代オリンピックの参加選手はギリシャ人の男性に限られており、現在のような国際大会ではなく、国内的なスポーツ大会であった。第四に、力強く美しい体と精神の品格を兼ね備えた人間が優勝すべきと考えられていたため、現在とは異なり、選手は裸で競技していた。(243字)

### [ポイント解説]

模擬授業の動画では、オリンピックの古代と近代の違いについて、4つ挙げられていました。4つともメモを取ることができましたか？また、解答に際して、「第一に・・・第二に...」などの語句を使って整理・分けしながら論述できましたか？

今回の練習問題では、古代オリンピックと近代オリンピックの違いに注目してもらいました。大学の授業では、おさえてほしいポイントについて、変化や比較などの方法を使って説明がなされます。「昔から今にかけての変化」、「国と国／地域と地域の比較」といった話が出てきたら、しっかりメモを取っておきましょう。

#### [メモの一例]

| < 古代 >   | < 近代 > |
|----------|--------|
| 宗教行事     | × 宗教   |
| 植物、冠     | 金メダル   |
| 国内大会     | 国際...  |
| ギリシャ人男性  |        |
| 裸        | × 裸    |
| 力強い体を見せる |        |

「違い」が一目でわかるように整理しておく。

×などの記号を使ったり、  
...などで省略したりする。

この入試は、テーマに関する知識の量を問うわけではありません。今回の練習問題でいえば、オリンピックの歴史を事前に詳しく知っている必要はありません。また、授業では「カロカガティア」「エケケイリア」などの知らない語句も出てきましたが、決して慌てないでください。聞き取りのテストではありませんので、そのような語句が書けていなくても大丈夫です。

この入試では、ポイントをおさえて授業を聞くことができるか、理解したポイントを授業レポートで読み手にしっかり伝えることができるかを見ます。そのために、模擬授業中は、記号や省略を使って手早くメモを取ってください。授業レポートでは、文と文のつながりや順序を意識して論述してください。